

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和4年12月8日(2022.12.8)

【公開番号】特開2021-192768(P2021-192768A)  
 【公開日】令和3年12月23日(2021.12.23)  
 【年通号数】公開・登録公報2021-062  
 【出願番号】特願2020-99724(P2020-99724)  
 【国際特許分類】  
 A 6 3 F 7/02(2006.01)  
 【FI】  
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和4年11月30日(2022.11.30)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

20

所定の始動条件の成立によって得られる情報に基づいて当落を判定し、該判定の結果に基づいて特別図柄の変動表示を行い、該変動表示を行った結果として特定表示結果が表示されたときに遊技者にとって有利な特別遊技が行われる遊技機であって、

遊技の進行を制御する主制御手段と、

前記主制御手段による遊技の進行に応じた演出の実行を制御する演出制御手段と、

前記演出を表示可能な表示装置と、

を備え、

前記演出には、

30

所定の遊技期間における所定タイミングで前記表示装置に第1の文字列が表示される第1文字演出と、

前記所定の遊技期間における前記所定タイミングよりも後の特定タイミングで前記表示装置に第2の文字列が表示される第2文字演出と、

が含まれ、

第1エラーが発生した場合に当該第1エラーに係る報知文字列である第1エラー文字列を表示する第1エラー報知演出と、前記第1エラーとは異なる第2エラーが発生した場合に当該第2エラーに係る報知文字列である第2エラー文字列を表示する第2エラー報知演出と、を~~実行可能であり、~~

前記第1エラー報知演出が実行されることで前記第1エラー文字列が表示される場合、前記第1エラー文字列と前記第1文字演出における前記第1の文字列とが重畳して同時に表示可能な一方で、前記第1エラー文字列と前記第2文字演出における前記第2の文字列とが重畳せずに同時に表示可能であり、

40

前記第2エラー報知演出が実行されることで前記第2エラー文字列が表示される場合、当該第2エラー文字列は、前記第1文字演出における前記第1の文字列とは同時に表示されず、かつ、前記第2文字演出における前記第2の文字列とも同時に表示されず、

前記第1文字演出または前記第2文字演出を実行する際に前記第1の文字列または前記第2の文字列に係る文字に対応する音声出力を伴うことが可能であり、前記第1の文字列または前記第2の文字列に係る文字に対応する音声出力を伴う前記第1文字演出または前記第2文字演出の実行時に前記第1エラー報知演出が実行される場合であっても、前記第1

50

の文字列または前記第 2 の文字列に係る文字に対応する音声を出力する際の音量を調整可能であり、

前記演出制御手段は、前記特別図柄の 1 以上の変動が保留されている場合に、保留されている個々の変動に対応するアイコンである保留アイコン、または保留されている変動数を示す保留数表示の少なくとも何れかを、前記表示装置に表示可能であり、

前記第 2 文字演出の実行中においては、前記保留アイコンが表示されない一方で、前記保留数表示が表示可能とされ、

前記第 1 エラー報知演出の実行中においては、前記保留数表示が前記第 1 エラー文字列とは重畳して表示されず、

前記演出制御手段は、前記表示装置の表示画像に対して、前記保留数表示の表示を対象外として特定の画像処理を実行可能であり、

前記特定の画像処理の実行中は、前記第 1 文字演出及び前記第 2 文字演出の何れも実行されず、

前記特定の画像処理を実行する際は、演出音が消音または制限される態様にて出力されるが、所定のエラーが発生した場合の当該エラーに係る音声出力は制限されない態様にて出力される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

かかる課題を解決するため本発明においては、所定の始動条件の成立によって得られる情報に基づいて当落を判定し、該判定の結果に基づいて特別図柄の変動表示を行い、該変動表示を行った結果として特定表示結果が表示されたときに遊技者にとって有利な特別遊技が行われる遊技機であって、遊技の進行を制御する主制御手段と、前記主制御手段による遊技の進行に応じた演出の実行を制御する演出制御手段と、前記演出を表示可能な表示装置と、を備え、前記演出には、所定の遊技期間における所定タイミングで前記表示装置に第 1 の文字列が表示される第 1 文字演出と、前記所定の遊技期間における前記所定タイミングよりも後の特定タイミングで前記表示装置に第 2 の文字列が表示される第 2 文字演出と、が含まれ、第 1 エラーが発生した場合に当該第 1 エラーに係る報知文字列である第 1 エラー文字列を表示する第 1 エラー報知演出と、前記第 1 エラーとは異なる第 2 エラーが発生した場合に当該第 2 エラーに係る報知文字列である第 2 エラー文字列を表示する第 2 エラー報知演出と、を実行可能であり、前記第 1 エラー報知演出が実行されることで前記第 1 エラー文字列が表示される場合、前記第 1 エラー文字列と前記第 1 文字演出における前記第 1 の文字列とが重畳して同時に表示可能な一方で、前記第 1 エラー文字列と前記第 2 文字演出における前記第 2 の文字列とが重畳せずに同時に表示可能であり、前記第 2 エラー報知演出が実行されることで前記第 2 エラー文字列が表示される場合、当該第 2 エラー文字列は、前記第 1 文字演出における前記第 1 の文字列とは同時に表示されず、かつ、前記第 2 文字演出における前記第 2 の文字列とも同時に表示されず、前記第 1 文字演出または前記第 2 文字演出を実行する際に前記第 1 の文字列または前記第 2 の文字列に係る文字に対応する音声出力を伴うことが可能であり、前記第 1 の文字列または前記第 2 の文字列に係る文字に対応する音声出力を伴う前記第 1 文字演出または前記第 2 文字演出の実行時に前記第 1 エラー報知演出が実行される場合であっても、前記第 1 の文字列または前記第 2 の文字列に係る文字に対応する音声を出力する際の音量を調整可能であり、前記演出制御手段は、前記特別図柄の 1 以上の変動が保留されている場合に、保留されている個々の変動に対応するアイコンである保留アイコン、または保留されている変動数を示す保留数表示の少なくとも何れかを、前記表示装置に表示可能であり、前記第 2 文字演出の実行中においては、前記保留アイコンが表示されない一方で、前記保留数表示が表示可能と

10

20

30

40

50

され、前記第1エラー報知演出の実行中においては、前記保留数表示が前記第1エラー文字列とは重畳して表示されず、前記演出制御手段は、前記表示装置の表示画像に対して、前記保留数表示の表示を対象外として特定の画像処理を実行可能であり、前記特定の画像処理の実行中は、前記第1文字演出及び前記第2文字演出の何れも実行されず、前記特定の画像処理を実行する際は、演出音が消音または制限される態様にて出力されるが、所定のエラーが発生した場合の当該エラーに係る音声出力は制限されない態様にて出力される、ことを特徴とする遊技機が提供される。

10

20

30

40

50